

低入札価格調査に係るヒアリング議事録

工事名称 沖縄科学技術大学院大学臨海実験施設新営電気設備工事

調査対象業者名 株式会社 電協エンジニアリング 沖縄県うるま市石川東恩納1426番地1

ヒアリング内容 : 当学園低入札価格調査に関する細則第3条第1項に基づくヒアリング

Q. 今回なぜこのような安い価格で応札できたのか、理由を説明してください。

A. 主要な工事は自社で行い、下請けは資材搬入などにとどめるため、経費を削減できた。

Q. 現場での予定体制を教えてください。下請業者も使う予定でしょうか。

A. 山内工事部長が現場を管理します。主要な工事は自社で行う。下請けは資材搬入などに限る。

Q. 下請業者に影響はありますか。

A. ありません。

Q. 工期、品質に問題はありますか。

A. ありません。

Q. 日常的にどのような工事を中心に請け負われていますか。工事実績を教えてください。また手持ち工事の状況を教えてください。

A. うるま市近隣の電気設備工事一般を請け負っている。
手持ち工事は、うるま市庁舎建設工事（電気2工区）など。

Q. 仮設電気・水道などの現場共益費分担ある。また書類作成も的確に行う必要がある。

A. 問題ありません。